

輝く 田底っ子

第7号

文責：校長 益永 一幸

田底小 スローガン

- ① 自分と周りの人を大切にしよう ② 自ら進んで学び、互いに高め合おう

新型コロナウイルス感染症「まん延防止等重点措置」の熊本市適用を受けて

～感染リスクを下げる学習と生活を講じます～

5月16日（日）に「まん延防止等重点措置」が熊本市に適用されました。また、熊本市立学校において学校種にかかわらず、児童・生徒・教職員に感染者や濃厚接触者が多く出てきております。本市での事例は、多くが家庭内での感染ですが、学校内での濃厚接触者と特定された例も複数出ています。これまでも、手洗いの徹底や給食は全員前を向いて食べるなどの対策をしてきましたが、さらに学校内での感染リスクを下げ、感染を防止するために、以下の生活と学習の対策を講じていきます。保護者のご理解とご協力をお願いします。

① 生活面

- ・屋内外問わず、「マスク着用」の徹底（登下校時も着用を）
- ・屋内の十分な換気

② 学習面

- ・一時的に中止する活動
- ※中止した学習は、延期もしくは家で行う活動に替える場合があります。

- ・近距離で一斉に大きな声で話す活動
- ・理科における児童同士が近距離で活動する実験や観察
- ・音楽における近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏
- ・家庭における児童同士が近距離で活動する調理実習
- ・体育における「密集する運動」「組み合ったり接触したりする運動」（水泳は実施予定です）

③ 学習サポートについて

濃厚接触者や登校に不安を感じて登校できない児童には、保護者と相談して授業のライブ配信を行います。（詳細は昨日配布したプリントでご確認ください）

6/5（土）の防災フェアについて

校区防災連絡会が主催し、校区自治協議会、校区社会福祉協議会、田底地域コミュニティセンターが共催する「田底校区防災フェア」につきましては、話し合いの結果、校内への児童や教職員以外の入校が難しい状況のため、「体験・展示」は中止となります。ただし、児童については、防災について学ぶよい機会であるので、「防災士の講話」はリモートで実施しようと考えています。また、代わりに体験型の防災学習の実施を考えています。

睡蓮（すいれん）に花が咲きました



田底小の職員玄関から見える睡蓮です。5月18日に花が咲いているのが見えました。モネに描いてもらいたいほどの美しさでした。